

備前市事務事業評価表

事務事業名	リサイクル施設整備事業(備前)		コード	01-01-14-15
			担当課・係	環境課・衛生係
			担当者	森本和成
			電話	64-1821
事業実施期間	H17～H20			
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり		
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり		
	小項目(施策)	ごみ処理		

事業について	
目的 (何のために)	資源循環型社会を構築する。
対象 (誰・何を対象に)	旧焼却場を解体し、その場所にリサイクル施設の整備を進めます。
内容	旧備前市第一清掃工場を解体し、古紙のストックヤードを整備する。

事業の結果				
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)	
旧第一清掃工場の解体工事費		76,440,000 円		
事業費	事業費	事業費	事業費	
(単位:千円)	直接事業費	80,073	直接事業費	28,105
	人件費	5,695	人件費	
	委託費		委託費	
	合計	0	85,768	57,663

必要人員	0	0.55	0
結果指標	結果指標名	結果指標量	単位
対前年比	—		
活動にかかるコスト	円	円	円
単位当たりコスト	円	円	円

事業の成果		
どのような成果を得ようとしているか	旧備前市第一清掃工場を解体し、その場所にリサイクル施設である古紙のストックヤードを整備し、資源循環型社会を構築する一助とする。	
成果指標名	式又は説明	
17年度	18年度	
成果指標量		
対前年比	—	
到達目標値	到達目標年度	平成20年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等:)	妥当性評価<A~E> C
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	旧備前市第一清掃工場の解体を主たる目的にすると多くの一般財源が投入されることになるが、跡地に古紙のストックヤードを整備することで、国庫補助が受けられる。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> C	
有効性の評価	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	旧備前市第一清掃工場の解体を主たる目的にすると多くの一般財源が投入されることになるが、跡地に古紙のストックヤードを整備することで、国庫補助が受けられ、将来の資源の回収拠点としても役立つ。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
市民参画度	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	資源のリサイクルは避けられない課題であり、それを推進するために役立つ。
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	平成19年度において、リサイクル施設整備の設計等を予定している。
目標値	結果指標量	結果指標量		

総合評価	旧備前市第一清掃工場は休止後、数年が経過し、放置していたが、この補助金を利用することで、解体ができ、また、後年度にリサイクル施設の古紙のストックヤードができる。	評価区分<A~E> C
------	--	-------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
--------------	---	---

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果